

【主な出来事】

- ルカシェンコ大統領、メドヴェージェフ露首相と会談(6/21)
- マケイ外務大臣、菌浦総理大臣補佐官と会談(6/22)
- ベラルーシ財務省、年内に中国から約5億米ドル資金調達予定と発表(6/20)

大統領動静

●第二回欧州競技大会祝賀夕食会開催(6/21)

同夕食会にはドン・モルドバ大統領、ブチッチ・セルビア大統領、ドディック・ボスニアヘルツェゴビナ大統領評議会議長、メドヴェージェフ露首相、カディロフ・チェチェン共和国首長らが出席した。

(6/21 大統領府公式サイト)

●メドヴェージェフ露首相と会談(6/21)

ルカシェンコ大統領の発言は以下の通り。

- ・欧州競技大会開幕式に参加頂き深謝。
- ・プーチン大統領は欧州競技大会閉幕式に参加予定と伺っており、会談を行う予定。同会談前に、ロシア・ベラルーシ両国間の共同作業部会(当館注: 連合国家創設に関わる作業部会)の進捗に関して意見を伺いたい。

・7月16日～18日にサンクトペテルブルクで開催予定のロシア・ベラルーシ地域フォーラムに参加予定であり、プーチン大統領とヴァラーム島へ訪問予定である。

・メドヴェージェフ首相の訪問は、ロシア・ベラルーシ関係の議論において非常に重要である。プーチン大統領が述べた通り、我々は同一の民族であり、この場で貴方と会談できることは非常に嬉しいことである。

メドヴェージェフ露首相の発言は以下の通り。

- ・連合国家創設に関しては大方合意済みであり、非常に複雑な問題は、ロシア・ベラルーシ首脳間の議題に上げられる。

・今回の訪問のテーマは、ルカシェンコ大統領の述べた通り、連合国家創設条約履行に関する協議を行う

ことである。

(6/21 大統領府公式サイト)

●ドン・モルドバ大統領との会談(6/20)

ルカシェンコ大統領の発言は以下の通り。

- ・簡単ではない複雑な状況からの脱却(当館注: モルドバ国内における二重権力状態解消)に祝意を表明する。

・国民の統一を保持できたことは素晴らしい。渦中にいる間は、その素晴らしさを実感できないと思うが、第三者の視点で見れば強く感じる。時と共に歴史の資産となり、研究され、認識される。あなたがモルドバにおける統一を守り抜いたことは次の時代が評価するはず。

・モルドバ国民の幸福を通常水準まで引き上げるため大統領として大変な思いをするであろう。ベラルーシは両国民の繁栄のため協力を続けていく用意がある。

ドン大統領の発言は以下の通り。

- ・欧州競技大会開幕式に招待頂きありがたい。スポーツはいつも人々をつなげる。今後、スポーツが東欧諸国の更なる結集を助長していくことを願う。とはいえ、モルドバとベラルーシは既に団結状態にあると言える。

・諸外国がモルドバを支えている。東欧地域において、ロシア、米国、EUはそれぞれ異なる立場であり、モルドバは均衡を保っている。

・ブドウ狩りの季節である秋にぜひモルドバに訪問頂きたい。

(6/20 大統領府公式サイト)

●ドディック・ボスニアヘルツェゴビナ大統領評議会議長と会談(6/20)

ルカシェンコ大統領の発言は以下の通り。

- ・19 年振りに再会できたことを大変嬉しく思う。
- ・ベラルーシはボスニアヘルツェゴビナの成長に目を配っている。過去、ベラルーシはユーゴスラビアとも良い関係を築いてきた。現在、セルビアとも、ボスニアヘルツェゴビナとも良い関係を築いている。しかし、良い関係だけでは不十分であり、もっと協力していきたい。従い、同議長の訪問は非常に重要である。
- ・旧ユーゴスラビア圏におけるスポーツの発展に注目している。ベラルーシでは、非常に多くの同地域出身のスポーツ選手やコーチが活躍している。

ドディック議長の発言は以下の通り

- ・ミンスクは非常に美しくて綺麗な街であり、ベラルーシの発展に注目している。
- ・第二回欧州競技大会の開幕式に招待していただき、ありがたい。

(6/20 大統領府公式サイト)

●エルシーシ・エジプト大統領と会談(6/18)

両国首脳は、2019-2020 年の二国間協力発展ロードマップ、ベラルーシ教育省・エジプト青少年スポーツ省間の若者政策における協力に関する覚書、二国間経済協力評議会設立に関する覚書等に署名した。

ルカシェンコ大統領の発言は以下の通り。

- ・エジプトの大統領をベラルーシに迎えるのは初めてであり、非常に嬉しい。
- ・二国間経済に関して、2017 年にエジプトを訪問した際に合意した計画が順調に遂行されている。両国間の貿易高は 5,000 万 USD から 1 億 USD へと倍増した。しかし、両国経済のポテンシャルはより大きいものであり、更なる経済関係拡大に向け尽力していきたい。ベラルーシとしては、エジプトに対して輸出における納入業者登録に関するプロセスの透明化をお願いしたい。
- ・ミンスク自動車工場によるカイロにおける自動車共同生産案件について、2018 年に 72 台生産されたことは良いスタートである。収益安定化に向け、350~400

台/年以上生産される必要がある。

- ・二国間関係に問題も無ければ、隠し事も一切無い。ベラルーシはエジプトを中東およびアフリカ大陸における最重要パートナーと見做している。エジプトがアフリカ連合年次総会の議長国に選任されたことは同地域におけるエジプトの役割が大きく拡大している証拠であり、ベラルーシは歓迎したい。

エルシーシ大統領の発言は以下の通り

- ・2017 年のルカシェンコ大統領のエジプト訪問が両国関係により刺激を与える結果となった。
- ・エジプトは、全方向かつ全分野におけるベラルーシとの協力発展を継続したい。

(6/18 大統領府公式サイト)

外交

【外交】

●マケイ外務大臣、菌浦総理補佐官と会談(6/22)

会談において両者は、政治・人道・経済分野における日本・ベラルーシの協力の潜在性のさらなる実現のため協力を活性化させる用意があることを表明した。マケイ大臣は、チェルノブイリ原発事故による被害を最小限化するための日本政府の長年の支援に対して謝意を表明した。菌浦総理補佐官は、ベラルーシとの協力の有望な方向性を模索していく用意があることを確認した。

(6/22 外務省公式ホームページ、国営ベルタ通信、スポーツニクベラルーシ)

●ルマス首相、メドヴェージェフ露首相と会談(6/21)

両者は、連合国家創設に向けた全ての統合ロードマップ作成を 11 月までに合意することを約束。

会談後の記者会見において、ルマス首相は「経済における共通市場、また幾つかの分野における統一市場は、両国の事業体が平等であると理解する。平等とは、税制・予算政策が同じであり、燃料も同等の価格であり、各種基準内容も同等であり、それが統合における最終目的である」と発言。

メドヴェージェフ露首相は「統合プロセスにおける各種事項は 3 つのカテゴリーに分けることができる。1

つ目は、既に本質および導入時期において双方同様に理解ができていた事項。2 つ目は経済・社会分野において解決を見いだしているものの履行時期が決定していない事項。3 つ目は追加協議が必要となる事項。今回の協議は非常に有意義なものであり、お互いの論拠に対する理解を深めた。」

メドヴェージェフ露首相の発言に対し、ルマス首相は「1 つ目と2 つ目のカテゴリーに入る事項はたくさんある。ただし 3 つ目のカテゴリーに入る2～3の事項は追加協議が必要である」と加えた。

(6/21 国営ベルタ通信)

●ミャスニコヴィチ上院議長、ハウプトマン・ドイツ・ベラルーシ友好議員グループ議長と会談。

ミャスニコヴィチ議長は、「現在ベラルーシにおけるドイツ系企業数は 300 社近くである一方、大企業の数はいくつか少なく、今後多分野における産業協力がより積極的に発展していくために、議会から財界にポジティブなシグナルを送る必要がある」、と発言。ハウプトマン議長は、「ドイツからベラルーシに対する投資を拡大させていきたい。また、ベラルーシ企業が EU 市場に輸出・進出する際の障壁を減らしていきたい」と発言。

(6/21 国営ベルタ通信)

経済

【国内経済】

●2019 年 1 月～5 月国内総生産、去年同期対比 1% 増加

(6/17 ベラパン通信)

【対外経済】

●セマシコ駐露ベラルーシ大使、露政府による露企業への補助金に関して、ベラルーシ製品組立を行う露企業に適用されていないことに懸念表明

(6/21 ベラパン通信)

●ベラルーシ財務省、年内に中国から約 5 億米ドル資金調達予定と発表(6/20)

ベラルーシは、ロシアからの融資・約6億米ドル、ユ (了)

ーラシア安定化発展基金からの融資・約2億米ドル及び歳入超過・約7億米ドルを原資に今年の対外債務返還を履行する計画であった。4月2日にシルアノフ露財務大臣がベラルーシに対する約6億米ドルの融資決定を通達済みであるが、6月12日、ベラルーシ財務省は同融資調達に問題が発生したことを公表。同月20日、エルモロヴィッチ・ベラルーシ財務大臣がロシアからの融資の代替として中国開発銀行から資金調達を行うことを公表。同資金は、ベラルーシの対外債務返還に使用される予定。

(6/20 ベラパン通信)

●ベラルーシ・中国地域フォーラム開催(6/18.内モンゴル自治区フフホト市)

キリル・ルディ駐中国大使とアイ・ルフア内モンゴル自治区首長が開会の宣言を行った。両者は、二国間共同事業の実現と経済発展の重要性について強調。また併せてゴメリ州の投資ポテンシャルプレゼンテーションも行われた。

(6/18 国営ベルタ通信)